

参加費
無料

広島県医療ソーシャルワーカー協会 第二ブロック主催 医療ソーシャルワーカー・多職種 研修会

患者・家族の意思決定支援とは — 私たちがここにいる意味 — Part2

講師: NPO 法人 ケ・セラ 植竹 日奈 先生

日時: 8月22日(金) 19:00~20:30 終了予定

場所: 広島県医師会館 2階 201号室
(東区二葉の里3丁目2-3)

定員: 80名

今年3月に行った研修会の第2弾として、今回、講師の植竹先生を
広島にお招きして研修会を行います。
さまざまな医療・介護現場で意思決定支援が必要です。
一緒に学びましょう。

ACPについて仕事で話をする機会
もあるが、もっと根本的なことを学ぶ
が必要と思った

治療上の選択が病気だけでなく人生
にどのような意味があるのかを共に
考える、という言葉がとても強く印象
に残りました。

前回3月の研修後のアンケートの一部抜粋です

MSWとしての倫理観、日頃の業務
について改めて考える良いきっかけと
なりました

日々の忙しさでソーシャルワーカーと
しての役割や存在意義を忘れてしまっ
ていたことを感じ、改めて患者、家族
や多職種との関わりを考え直してみよ
うと思いました。

研修会・懇親会申し込み
はこちらのフォームから
お願いします
【8/15 9時 〆切り】



講師 植竹日奈先生 のご紹介

1986年 上智大学大学院修士修了。同年
信州大学付属病院に国立大学医学部付属病
院としては全国2番目のソーシャルワーカー
として就任。1997年 国立療養所中信松本
病院(現・国立病院機構まつもと医療センタ
ー)ソーシャルワーカーとして勤務。特に
AIDS、難病(特に神経難病)、脊髄損傷の患
者・家族に関わってソーシャルワーク実践を
積み重ねられました。2022年 定年退職さ
れ、現在は多機能型児童通所施設ケセラキッ
ズ 管理者・児童発達支援管理責任者として
勤務しながら、医療倫理、臨床倫理、ソーシ
アルワークにおける価値論、自己決定論など全
国のさまざまな職種の研修会で講師として
活躍されています。

【活動】

日本医療ソーシャルワーカー協会 基幹研修
「価値と倫理」「アドボカシー」講師
同 救急認定ソーシャルワーク研修「倫理
的課題と意思決定支援」講師
同 意思決定支援研修講師
人生の最終段階における意思決定支援研修
(E-FIELD)講師・タスクフォース など
長野県医療ソーシャルワーカー協会監事
(前・会長)
在宅医療連合学会評議員 倫理・利益相反委
員会委員
日本難病ネットワーク学会評議員 他

研修終了後、20:45~懇親会を行います。
懇親会は医療ソーシャルワーカーのみに
なります。ご了承ください。
参加希望の方はフォーム内で研修会参加申
し込みとともに早目にお申し込みくださ
い。先着20名となります。決定
後お知らせします。

連絡先: 第二ブロック事務局 安佐市民病院: 藤山・高畑・山崎 (Tel: 082-815-5211)

共催: 安佐南区地域保健対策協議会 安佐北区地域保健対策協議会